

令和 2 年 営巣状況

令和 2 年の十三崖は、チョウゲンボウの営巣はゼロでした。十三崖で最も成績の良い上流側にある横に細長い巣穴では、3月からハヤブサが営巣を開始しており、5月に3羽のヒナが巣立ちました。チョウゲンボウは、横に細長い巣穴よりさらに上流側にある巣穴に、3月からつがいで出入りしていましたが、4月の中旬から姿を見かけなくなり、その後も確認されませんでした。応援団の常田理事の観察によると、下流側の昨年 10ヶ所整備した人工巣穴では、上流側から飛来したチョウゲンボウが上空を通過し、さらにその下流にある橋にとまったとのこと。今年は、人工巣穴はチョウゲンボウにとって魅力的ではなかったのかもしれない。



横に細長い巣穴の上流側にある巣穴に3月から出入りしていたチョウゲンボウのメス